

宇宙理学・量子物理工学科 時間割見本 ～時間割作成の参考にしてみよう～

《時間割作成の手順》 ～シラバスを検索・確認しながら記入しましょう～

以下の順序で時間割のコマを埋めていきましょう

- ① 基礎外国語(College English/基礎第2外国語)・スポーツ健康マネジメント演習
- ② 専門教育科目の必修科目
- ③ 空いているコマに基礎共通(導入共通科目を含む)や専門教育科目の選択必修科目など

《作成のポイント》

- ◆ 前期と後期のコマ数のバランスや履修計画の見通しを立てるため、

《時間割を作成するときの注意点》

・基礎共通科目は、1年次の間に8～10単位(4～5科目)受講推奨です。自身の履修状況に応じて調整してください。余裕のある人はもっと受講しても構いませんが、専門教育科目を落とさないようにしましょう。

・基礎共通科目は、他の空きコマでも履修可能です。

・履修登録科目の単位制限は年間49単位以内です。ただし、単位制限を受けない科目もありますので、詳細は履修要項をご参照ください。

・下線の付いている科目は年間履修登録単位制限49単位以内の範囲内で調整の上、登録してください。

・「数学補習授業」と「物理補習授業」は対象者(入学後に決定)のみの受講となります。また、履修登録は不要です。

【前期】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1		スポーツ健康マネジメント演習 I	力学基礎	College English	IT基礎
2		スポーツ健康マネジメント演習 I	電磁気学基礎	<u>基礎共通科目</u>	微分積分学 I
3	数学演習 Ia	College English	基礎第二外国語	<u>基礎共通科目</u>	<u>基礎共通科目</u>
4	基礎第二外国語	基礎物理学実験	<u>基礎共通科目</u>	トピカル・フィジックス	<u>基礎共通科目</u>
5	物理補習授業			数学補習授業	線形代数学 I

下線: 単位制限49単位の範囲内で調整可

宇宙理学・量子物理工学科 時間割見本 ～時間割作成の参考にしてみよう～

《時間割作成の手順》 ～シラバスを検索・確認しながら記入しましょう～

以下の順序で時間割のコマを埋めていきましょう

- ① 基礎外国語(College English/基礎第2外国語)・スポーツ健康マネジメント演習
- ② 専門教育科目の必修科目
- ③ 空いているコマに基礎共通(導入共通科目を含む)や専門教育科目の選択必修科目など

《作成のポイント》

◆前期と後期のコマ数のバランスや履修計画の見通しを立てるため、

《時間割を作成するときの注意点》

- ・基礎共通科目は、1年次の間に8～10単位(4～5科目)受講推奨です。自身の履修状況に応じて調整してください。余裕のある人はもっと受講しても構いませんが、専門教育科目を落とさないようにしましょう。
- ・基礎共通科目は、他の空きコマでも履修可能です。
- ・履修登録科目の単位制限は年間49単位以内です。ただし、単位制限を受けない科目もありますので、詳細は履修要項をご参照ください。
- ・下線の付いている科目は年間履修登録単位制限49単位以内の範囲内で調整の上、登録してください。
- ・「数学補習授業」と「物理補習授業」は対象者(入学後に決定)のみの受講となります。また、履修登録は不要です。

【後期】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	ベーシック・キャリアデザイン	スポーツ健康マネジメント演習 II	プログラミング・AIのためのIT入門	College English	
2		スポーツ健康マネジメント演習 II	電磁気学 I	力学 I	微分積分学 II
3	数学演習 I b	College English	基礎第二外国語	力学・電磁気学演習 I	基礎共通科目
4	基礎第二外国語		物理学実験1	振動・波動	基礎共通科目
5			物理学実験1		線形代数学 II

下線:単位制限49単位の範囲内で調整可

宇宙理学・量子物理工学科 教職免許取得希望者向け 時間割見本 ～時間割作成の参考にしてみよう～

◀時間割作成の手順▶ ～シラバスを検索・確認しながら記入しましょう～
以下の順序で時間割のコマを埋めていきましょう
① 基礎外国語(College English/基礎第2外国語)・スポーツ健康マネジメント演習
② 専門教育科目の必修科目
③ 空いているコマに基礎共通(導入共通科目を含む)や専門教育科目の選択必修科目など

◀作成のポイント▶
◆前期と後期のコマ数のバランスや履修計画の見通しを立てるため、

◀時間割を作成するときの注意点▶
・基礎共通科目は、1年次の間に8単位(日本国憲法+3科目)受講推奨です。自身の履修状況に応じて調整してください。
・履修登録科目の単位制限は年間49単位以内です。教職を取っていない人より単位制限にかかりやすいので、気を付けてください。
詳細は履修要項をご参照ください。
・下線の付いている科目は年間履修登録単位制限49単位以内の範囲内で調整の上、登録してください。
・教職科目を履修する場合、以下の科目は1年次では履修できません。
※後期・月曜1限開講「ベーシック・キャリアデザイン」
・「数学補習授業」と「物理補習授業」は対象者(入学後に決定)のみの受講となります。また、履修登録は不要です。

【前期】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	地学通論 I	スポーツ健康マネジメント演習 I	力学基礎	College English	IT基礎
2	化学通論 I	スポーツ健康マネジメント演習 I	電磁気学基礎	基礎共通科目	微分積分学 I
3	数学演習 Ia	College English	基礎第二外国語	基礎共通科目	基礎共通科目
4	基礎第二外国語	基礎物理学実験	基礎共通科目	トピカル・フィジックス	基礎共通科目
5	物理補習授業	教職入門	基礎共通科目 導入共通科目	数学補習授業	線形代数学 I

下線: 単位制限49単位の範囲内で調整可

宇宙理学・量子物理工学科 教職免許取得希望者向け 時間割見本 ～時間割作成の参考にしてみよう～

◀時間割作成の手順▶ ～シラバスを検索・確認しながら記入しましょう～
以下の順序で時間割のコマを埋めていきましょう
① 基礎外国語(College English/基礎第2外国語)・スポーツ健康マネジメント演習
② 専門教育科目の必修科目
③ 空いているコマに基礎共通(導入共通科目を含む)や専門教育科目の選択必修科目など

◀作成のポイント▶
◆前期と後期のコマ数のバランスや履修計画の見通しを立てるため、

◀時間割を作成するときの注意点▶
・基礎共通科目は、1年次の間に8単位(日本国憲法+3科目)受講推奨です。**自身の履修状況に応じて調整してください。**
・履修登録科目の単位制限は年間49単位以内です。教職を取っていない人より単位制限にかかりやすいので、気を付けてください。
詳細は履修要項をご参照ください。
・**下線の付いている科目は年間履修登録単位制限49単位以内の範囲内で調整の上、登録してください。**
・教職科目を履修する場合、以下の科目は1年次では履修できません。
※後期・月曜1限開講「ベーシック・キャリアデザイン」
・教職科目「教育心理」は1年次配当ですが、他の重要科目と重なっているため2年次での受講を推奨します。
・「数学補習授業」と「物理補習授業」は対象者(入学後に決定)のみの受講となります。また、履修登録は不要

【後期】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	地学通論Ⅱ	スポーツ健康マネジメント演習Ⅱ	プログラミング・AIのためのIT入門	College English	
2	化学通論Ⅱ	スポーツ健康マネジメント演習Ⅱ	電磁気学Ⅰ	力学Ⅰ	微分積分学Ⅱ
3	数学演習Ⅰb	College English	基礎第二外国語	力学・電磁気学演習Ⅰ	基礎共通科目
4	基礎第二外国語	基礎共通科目	物理学実験1	振動・波動	基礎共通科目
5	日本国憲法	基礎共通科目 導入共通科目	物理学実験1	教育原論 (火5でも可)	線形代数学Ⅱ

下線: 単位制限49単位の範囲内で調整可